

## FACSIMILE EQUIPMENT

Patent Number: JP60182851  
Publication date: 1985-09-18  
Inventor(s): OOHIRA HIDEAKI; others: 03  
Applicant(s): MATSUSHITA DENSOU KK  
Requested Patent: ☐ JP60182851  
Application Number: JP19840039256 19840229  
Priority Number(s):  
IPC Classification: H04N1/00  
EC Classification:  
Equivalents:

---

### Abstract

---

**PURPOSE:** To combine organically a facsimile equipment with an external controller such as a computer by switching and controlling the input connection and output connection according to instruction information of the computer from a system control section.

**CONSTITUTION:** When a control signal including instruction information and data information is given from the computer 2 to a facsimile equipment 1, the control signal is inputted from a computer interface section (CI section) 10 to a system control section 15. Then the system control section 15 recognizes the instruction information and the data information from the control signal, controls switch means 11-14 according to the content and sets the operating condition of required constituents for the execution of the instruction content. Then the operation is started by a start signal from the computer. Many new functions are provided to the facsimile equipment 1 by the kinds of instructions from the computer 2.

---

Data supplied from the **esp@cenet** database - I2

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A)

昭60-182851

⑬ Int. Cl.

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和60年(1985)9月18日

H 04 N 1/00  
H 04 L 13/00

1 0 7

8020-5C  
Z-7240-5K

審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

⑮ 発明の名称 ファクシミリ装置

⑯ 特 願 昭59-30256

⑰ 出 願 昭59(1984)2月29日

⑱ 発 明 者	大 平 英 明	東京都目黒区下目黒2丁目3番8号	松下電送株式会社内
⑲ 発 明 者	上 野 郁 雄	東京都目黒区下目黒2丁目3番8号	松下電送株式会社内
⑳ 発 明 者	奥 村 隆 仁	東京都目黒区下目黒2丁目3番8号	松下電送株式会社内
㉑ 発 明 者	栗 田 和 夫	東京都目黒区下目黒2丁目3番8号	松下電送株式会社内
㉒ 出 願 人	松下電送株式会社	東京都目黒区下目黒2丁目3番8号	
㉓ 代 理 人	弁理士 中尾 健男	外1名	

明 細 書

1. 発明の名称

ファクシミリ装置

2. 特許請求の範囲

図1は本発明の、図2の符号化・復号化手段及び、図3の符号化・復号化手段から成る1の符号化・復号化手段へ送信データを供給する入力切替手段と、図4の符号化・復号化手段から成る2の符号化・復号化手段及び、図5の符号化・復号化手段へ送信データを供給する出力切替手段と、外部の通信装置からの命令情報とデータ信号に基いて前記各手段を制御する制御手段とを具備したことを特徴とするファクシミリ装置。

3. 発明の詳述を説明

発明上の利用分野

本発明はコンピュータ等の外部制御装置と接続可能とし、オフィスオートメーション・システムの新規要素とを有するファクシミリ装置に関する。

従来例の構成とその問題点

近年のオフィス・オートメーションの普及により、

ファクシミリ装置も、従来のような単独の専用商品としての使用だけでは物足りなくなっている。すなわち、オフィス・オートメーション・システムの一つのコンポーネントとして、コンピュータ等と有機的に結合し、これまで欠け、様々な機能を実現することが望まれている。

しかしながら、従来のファクシミリ装置は、専用商品としての色彩が強く、一箇の独立した商品として完成されていたため、それぞれに機能や用途の異なるメーカーのオフィス・オートメーション・システムの一つのコンポーネントとして実用化されるだけの融通性や発展性に欠けるといふ欠点があった。

発明の目的

本発明は上記欠点に基づいてなされたものである。コンピュータとのインターフェースを可能としたファクシミリ装置を提供することを目的とする。

発明の構成

本発明によるファクシミリ装置は、図1は図2

と記録部と第1及び第2の符号化・復号化部(以下、BC/BE部と略称する。)と変換部と四象制御部とコンピュータ・インターフェース部(以下、CI部と略称する。)とシステム制御部と各情報源への入力装置及び出力装置を構築する復号側の切換手段とを備え、システム制御部がコンピュータが出力する命令情報に従って切換手段の動作を制御すると共に、コンピュータが出力するデータ情報に従って各情報源をそれぞれ独立に動作を制御するものであり、これによりコンピュータ等の外部制御装置と有機的に結合でき、かつ新たな機能を発揮できるものである。

#### 実施例の説明

以下、図面に基いて本発明の一実施例を説明する。図は本発明の一実施例によるフックンリ装置の概略ブロック図である。同図において、1はフックンリ装置で、2はフックンリ装置1に接続されたコンピュータ、3は同じくフックンリ装置1に接続された装置である。

フックンリ装置1において、4は送受信部

(図示せず)を有するに建設して符号化ラスタ走査面信号を得る復号部である。5は符号化ラスタ走査面信号を受けて、その面信号に従って再生画を記録する記録部、6は復号部の所定のシーケンスに基づいて入力信号を符号化したり、復号化したりする第1のBC/BE部、7は第1のBC/BE部と同じ機能を果たす第2のBC/BE部である。

ところで、第1及び第2の符号化・復号化部は、以下の4種類の動作を一時的に実施するものである。

1. 入力する符号化ラスタ走査面信号をそのまま出力する。
  2. 入力する符号化ラスタ走査面信号を符号化ラスタ走査面信号に符号化して出力する。
  3. 入力する符号化ラスタ走査面信号を符号化ラスタ走査面信号に復号化して出力する。
  4. 入力する符号化ラスタ走査面信号を符号化ラスタ走査面信号に符号化して出力する。
- なお、上記1と4の間の符号化及び復号化の方式にも数種類のものがあり、代表的なものを、

CCITTのTシリーズの勧告の中のMH方式やMM方式がある。

また、図において、8は入力する信号を復号したり、復号したりする変換部である。この変換部8も送受信部の制御方式を備えており、その代表的なものに、AM-PM-VSB方式や位相変換方式などがある。9は回線接続のためにダイヤル信号を送出したり、回線との接続を切断する回線制御部である。10は外部のコンピュータと接続し、面信号や制御信号を交換するCI部である。11の11部11の構成の代表的な方式はEIAのRS232-CやIEEE488である。

さらに、12〜14はそれぞれスイッチ等の切換手段であり、切換手段12は復号部8、第2のBC/BE部7、CI部10及び変換部8から第1のBC/BE部6への各情報の面信号の入力経路を、切換手段13は第1のBC/BE部6から記録部6、第2のBC/BE部7、CI部10及び変換部8への各情報の面信号の出力経路を、切換手

段14はCI部10から第2のBC/BE部7、第1のBC/BE部6及び変換部8への出力経路を、切換手段14は第2のBC/BE部7、第1のBC/BE部6及び変換部8からCI部10への各情報の面信号の入力経路を、それぞれ行うものである。また、8はフックンリ装置1の上記制御装置を個別に制御するシステム制御部である。8は、図において、矢印はすべて面信号の経路を示し、制御信号の経路に対しては記入していないが、システム制御部8と各制御装置間で制御信号が交換されていることは言うまでもない。

以上の構成を有する本実施例によるフックンリ装置の動作を以下に説明する。

まず、コンピュータ2がフックンリ装置1に出力する制御信号には、命令情報とデータ情報が含まれている。命令情報とは、コンピュータ2がフックンリ装置1を用いて実施しようとする作業の内容を示し、その作業内容の代表的なものを以下に紹介する。

命令A：復号—変換部8で復号を受ける。





